

資料提供	
令和5年8月10日	
担当課(担当者)	健康医療局健康政策課(山根・田中)
電話番号	平日 0857-26-7227 土日祝日 080-1933-3351

「熱中症警戒週間」発表及び直近の救急搬送状況を踏まえた注意喚起

鳥取県の向こう1週間の予想最高気温で30℃を超える日が5日以上予測されているため、鳥取県内全域に「熱中症警戒週間」を発表します。(今年度8回目)

また、直近の救急搬送状況を踏まえ、下記のとおり、ホームページ等を通じて県民へ注意喚起を行います。

記

1 「熱中症警戒週間」発表

- 発表日 8月10日(木)
- 警戒期間 8月11日(金)～翌週金曜日までの8日間
- 発表基準 鳥取地方気象台が発表する向こう1週間の県内の予想最高気温が30℃を超える日が5日以上予測される場合

※向こう1週間で30℃以上が予想される日 →8月11日～8月18日(8日間)

- 発表機関 鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課

2 直近の救急搬送状況

- 先週金曜日以降の死亡・重症事例(死亡0件、重症3件) →今年度累計 死亡1件、重症17件

月日	圏域	年代	性別	搬送状況(重症事例)
8月4日	中部	70代	男性	市の職員が自宅訪問した際、玄関で倒れている状態で発見、通報。(救急要請：午後1時過ぎ)
8月4日	東部	80代	男性	畑の中で倒れているところを、近くにいた住民が発見、通報。(救急要請：午後5時過ぎ)
8月8日	西部	60代	男性	自宅の居室で動けなくなっていたところを、別居家族が発見、通報。(救急要請：午前10時半過ぎ)

- 先週1週間(7月31日～8月6日)の搬送状況 ※ () は昨年同期

救急搬送人員数 97人(71人)

世代別 高齢者55人(45人)、成人24人(21人)、少年18人(5人)、乳幼児0人(0人)

症状別 死亡0人(0人)、重症4人(2人)、中等症45人(37人)、軽症48人(32人)

- 今年度(4月3日～8月6日)の搬送状況 ※ () は昨年同期

救急搬送人員数 426人(397人)

世代別 高齢者275人(243人)、成人98人(104人)、少年48人(49人)、乳幼児5人(1人)

症状別 死亡1人(1人)、重症16人(10人)、中等症171人(181人)、軽症237人(205人)、

その他1人(0人)

3 県民の皆様へのメッセージ

- 夏祭りなど屋外イベントの際には、こまめな水分・塩分補給を行うとともに、適度な休憩を心がけましょう。また、墓参り、墓掃除はできるだけ涼しい時間帯に行うようにしましょう。
- 高齢の方が一人で農作業に出られ、発見が遅れて重症化する事例が相次いでいます。高齢になると温度に対する感覚が弱くなり、自覚症状が現れないうちに熱中症になってしまう危険があります。暑い時間帯はできるだけ畑仕事等の作業を避け、周囲の方も意識的に声かけを行うようにしましょう。
- 屋内にいても熱中症で救急搬送される事例が多くあります。昼夜を問わず、エアコンや扇風機を上手に使用して室温調節し、適度な水分補給を行いましょう。
- 体調がすぐれないときは、家族や近所の方にそばにいてもらいましょう。
- 日頃から体調管理を心がけ、無理のない範囲で軽い運動や入浴で意識して汗をかき、体を暑さに慣れさせましょう。